

# 第18回みやざきおもてなし向上委員会

第18回は、2010年2月17日(水)13:00~14:30、県庁9号館3階研修室で行われました。参加者は6名でした。今回は、会則の審議とこれからの展開についてたくさんの意見をいただきました。

## ◎おもてなし会則案の審議

☆みなさまからの知恵をお借りし、素晴らしい会則が出来上がりました。

特別に訂正のあった部分だけお伝えします。

(附則)

- ・『年1回の総会を行う』を追加
  - ・『月1回第3水曜日に定例会を行う』を追加
- (構成)
- ・『県内の一般企業団体』と明記
- (役員)
- ・『出席は代理人も可』を追加

## ◎米岡みつ子氏講演会について

- ・締め切りを2段階に区切って募集する。
  - 1回目2月いっぱい
  - 2回目一般へ向けて発信3月15日まで
- ・案内を手分けする  
市のボランティア団体に流す  
集計方法は、手分けして行う  
商工会議所の3月20日発行の会報に記事を掲載  
後援として観光コンベンション協会の名前を入れる

日時：3月24日(水)13:00~15:00

場所：カリーノ宮崎8階ガガエイト  
コミュニティホール

会費：無料

## ◎2010年の展望・課題

- ・毎年3万円程度の収入を、協力して考える
- ・今、かすかに考えているのは、お金が入る仕組みを作り、事業として成り立つようにしていきたい。どの企業も喜ぶような仕組み→キシイ?
- ・賛助会員、正会員などにも協力を募る  
例)個人5000円、法人10000円など
- ・飲食店などの店側からのおもてなし事業例を作る  
《儲かる話、店側も喜ぶ話をして協力者を増やしていく》
- ・カルチャー的になるとよくない
- ・話題の人を呼んで講演などをひらく
- ・年に2回、春には基礎、秋には応用というように、実践例を作っていく必要がある
- ・社員をおもてなしの会に出席させたら、効果があったなどの成功事例を集める
- ・実体験・成功者の話などをおもてなし向上委員会を通して聞くことができるといい
- ・対象者を考え、ポイントを絞ったイベントを企画していく
- ・本当のホスピタリティを掘り下げると、たくさんのネタが出るはず
- ・県のおもてなし事業は、来年度まででいったん終了→その後どうするか?
  1. 自主団体に引き継ぎ
  2. 自主財源に持っていき、ゆるやかな転換もいいのではないか?
- ・任意団体でも、実績があれば補助も出るのではないか
- ・**来年度実績を作る**こと→どれだけの結果を出すかを考える
- ・委員会組織として登録するためには  
きちんとした事業計画を立てるべき  
ふわっとするか、セミナー年2回などとするか?

## ◎来年度は組織力の強化

- ・今までのポスター制作など地道な活動は、どう継続していくかを考える
- ・おもてなし授業を観光ボランティアの人にしてもらいたい  
→交通費・弁当代はどうするか?
- ・セミナーが活動の全てではないが、年2回くらいはしたい
- ・4月までに、やれること、やりたいことなど、何をするのか把握する必要がある
- ・明確なテーマがあるといい

## ◎この会のあるべき姿

みんなが求める会でありたい

楽はせず、楽しむ、そして進んでいく会にしたい

次回は、3月24日(水)米岡光子先生の『おもてなしの心』講演会に合流いたします。

第19回の会合は、**4月21日(水)13:00~14:30**です。  
場所は、いつもの会場、県庁9号館3階研修室で行われます。

よろしく願いいたします。

みやざきおもてなし向上委員会専用メールアドレス

omotenashi@smile-c.com

TEL 0985-31-4300 FAX 0985-31-4310